

経済同友会元副代表幹事・専務理事の 渡辺正太郎氏のご逝去されました。 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

花王・元取締役副社長で、経済同友会では副代表幹事・専務理事を務めた渡辺正太郎氏が2024年8月22日、88歳で永眠されました。渡辺氏は経済同友会で労働市場委員会、行政委員会、組織活性化委員会、広報委員会などの委員長を歴任され、2001年に副代表幹事に就任、02年から06年には副代表幹事・専務理事を務められ、小林陽太郎・北城恪太郎の両代表幹事を支えられました。



渡辺 正太郎(わたなべ・しょうたろう) 元副代表幹事・専務理事

経済同友会歴

1984年度 入会
97～98年度 労働市場委員会委員長
99～2000年度 行政委員会委員長
01年度 副代表幹事、組織活性化委員会委員長、企画委員会委員長
02～05年度 副代表幹事・専務理事、広報委員会委員長、経済研究所
所長(03～05年度)
06年度～ 終身幹事



1936年1月2日 東京都生まれ

60年 早稲田大学第一商学部卒業

60年 花王石鹸(現・花王)入社

74年 同取締役就任(38歳)

78年 同常務取締役

81年 同専務取締役

88年 同代表取締役副社長(CFO)

2000～02年 同経営諮問委員会特別顧問

02～08年 伊勢丹社外取締役

03～11年 リソナホールディングス、リソナ銀行社外取締役

花王時代、80～90年代にかけて、ソフィーナ、ビオレ、アタック、ロリエ、メリーズ、クイックルワイパー、健康エコナシリーズなどの新製品開発、マーケティングを主導。また、CFOとしてフロッピー事業の撤退や企業価値経営(EVA導入など)を推進。

2003年に公的資金を投入され、実質国有化されたりそなホールディングスの会長に細谷英二副代表幹事／東日本旅客鉄道取締役副社長(当時)が就任した際には、社外取締役を引き受け、経営再建を支える。

小林陽太郎代表幹事(当時(写真右))との対談
(『経済同友』02年6月号)



03年度通常総会後の懇親会にて



ボビー・バレンタイン監督(後列左から2人目)を迎えての
会員セミナー(06年2月28日)